



インジェクタ

Sunfabインジェクタ K-JET 2は閉回路システムにおいて作動油を再循環させるため、高いコストパフォーマンスをと軽量化を実現します。

3種類のK-JET 2は流量160, 250 および 350L/minに対応しています。

K-JET2はインジェクタとして作動油を循環させ、メイン回路と冷却およびフィルタ回路用として、クーリングポンプの油漏れ損失の補償用としても機能します。

K-JET2も送り圧力を若干昇圧させることで、自吸によるポンプ速度を使用することより、大幅に高いポンプ速度に対応できます。

吐出ポンプを含む油圧システムは外部に排出するためのポンプが必要です。SunfabポンプSCIIはこれらの要求に対応しており、K-JET2を使用する用途にお勧めします。

K-JET2は可動部がないため、完全にメンテナンスフリーです。

オープン回路と比較した K-JET 2 の利点:

- タンクサイズと作動油量を低減
(メインポンプの15-20%)
- タンク小型化によるシステムの軽量化
- 作動油コストの低減
- 高速回転ポンプに対応



機能

Sunfab K-JET2にはインジェクターが内蔵され、リターンフローがポートRに導かれ、インジェクターを通ると、流れの約10%がポートAを通ります。ポンプと油圧モーターからの流れとリーク流れはオイルタンクに戻ります。

新しい作動油はポートNを通じてタンクから吸引され、インジェクタの流れと合流します。余分な作動油がAへ流れることでポートZでの出口側の圧力が維持されます。加圧された流量はポンプの吸引ラインに入ります。

この作動原理は油圧モーター細動時の閉回路システムにおいて以下の利点があります。

- オイルタンクの減用化
- 必要差分の作動油を供給
- 内部漏れした作動油を補完
- 加圧された吐出流量（供給圧力）により、自吸式速度よりも大幅に高いポンプ速度が可能

インジェクタの選定

Sunfab K-JET 2は 最大流量160, 250または350 L/minの3種類があります。

T図は作動油の流れの機能として、K-JET 2インジェクタ使用時の圧力を表しています。流量が増加するとポンプの仕様に合わせて圧力が上昇します。

タンクサイズ

タンクサイズは、作動油が排出されている時に全量が1.5~2分以内に返る量で選択できます。

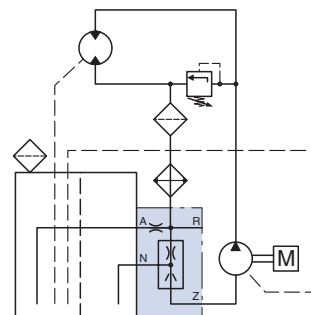
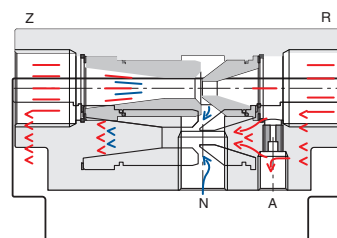
インジェクタからの流量の10%がタンクに戻り、モーターとポンプからの漏れ流量が正常である場合、タンクの容量は、ポンプの流量L/minの15~20%と想定されます。ほとんどの用途はオイルクーラーが必要になります。

最適な製品選択につきましては当社までお電話ください。tel. +46 650-367 00
fax +46 650-367 27.
E-mail: sunfab@sunfab.se

Sunfab は予告なくデザインおよび寸法を変更することがあります。印刷および誤植による責任を負いません。
© Copyright 2015 Sunfab Hydraulics AB. 全著作権所有

ご連絡先
HAWEジャパン株式会社

本社オフィス 〒454-0826 名古屋市中川区好本町2-2
東京オフィス 〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-11 御成門小田急ビル10F
大阪オフィス 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 新大阪ビル11F
Tel.(052)365-1655(代) Fax.(052)365-1656
Tel. (03)5777-6195 (代) Fax. (03)5777-6196
Tel.(06)6395-2174(代) Fax.(06)6395-2175



タンク インジェクタ

